

農業委員会事務局長目標

農業委員会事務局長 森田 英明(もりた ひであき)



当事務局の仕事をもって貢献しているSDGsの主なゴール



ゼロカーボンシティ実現に向けた当事務局の方針

農地の流動化を推進することで、有効活用を図るとともに、農地転用については、法令を遵守し適正な審議を行い緑地としての農地の保全に努めます。

農業委員会事務局の仕事

農業委員会は農業者の代表機関として、農地権利移動・転用に関する事務、優良農地の確保、遊休農地の解消対策、農業者年金加入者の推進などを主な仕事にしています。

農業委員会事務局の令和4年度の目標

農業委員会の目標は、農地法の厳正・適正な運用に基づき、公正な農地行政の遂行に努め、優良農地の確保と有効利用、農地の利用集積、意欲ある担い手の育成・確保などを通じ地域農業の振興を図っていきます。

目標達成に向けた重点事業

No	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
1	遊休農地の発生防止と解消	農地の利用状況の調査を行い、その結果をもとに対象所有者に対し、農地の利用意向調査、是正指導及び耕作再開を促します。併せて、当該農地の貸借・売買等を斡旋することにより、遊休農地の解消を図ります。	前年度遊休農地是正面積の1ha増 令和3年度遊休農地是正面積 833,271 m ²	令和4年度遊休農地是正面積 900,165 m ²
2	担い手への農地の集積促進	認定農業者制度の普及・拡大及び「所沢市農地サポート事業」により、担い手への農地の流動化を積極的に推進します。	農地の流動化面積 20,000 m ²	農地の流動化面積 26,596 m ²
3	農業者年金への加入推進	農家者の老後の経済的安定を補完することにより、担い手の育成・確保や優良農地の確保など、持続的な農業経営を図ります。	農業者年金新規加入者を 2名確保します。	農業者年金新規加入者数 0人